



◀▲前日に農林業センターで仕上げた今年の新茶を祭壇へ奉納しました。

4月14日(土)、水川の茶茗館において献茶式が挙行されました。本年度の「手揉み茶」を川根茶の碑に献茶し、一堂に介した町茶業関係者が、その年の茶業の盛況を祈念するとともに、茶業のより一層の振興を図っていくための式典として、川根本町茶業振興協議会により実施されています。



○すすり茶を味わう来場者

献茶式終了後は、「川根茶の日」イベントが開催されました。会場では手揉み保存会による実演や体験のほか、すすり茶の試飲が行われたほか、館内では茶業青年団による「茶歌舞伎」の体験や茶業協同組合による川根茶を使用したスイーツの試食などが行われました。地元川根高校の吹奏楽部の演奏や郷土芸能部による赤石太鼓の披露が行われたほか、JAのおおいがわのご当地アイドル「茶果菜」によるミニライブも実施されました。



「川根茶の日」イベントも同日開催されました

○保存会による手揉み体験

ことしの

川根茶



今年の茶時は3月末から急激に温かくなったこともあり、例年より1週間ほど早いスタートとなりました。

きびしい冬をこえ、栄養を十分に蓄えた一番茶が収穫の時期を迎え、町内の茶畑が最も活気づく時期です。

